NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2023 年 4 月 26 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

新会社「ＹＯＲＩCOM株式会社」設立のお知らせ

Niterra グループ 日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋市東区）は、2023 年 4 月 3 日に新会社「ＹＯＲＩCOM株式会社」を設立し、2023 年 5 月 1 日より事業を開始する運びとなりましたのでお知らせいたします。

●新会社設立の背景

日本特殊陶業は、「2030 長期経営計画 日特 BX」において非内燃機関事業の比率を高める“事業ポートフォリオ転換”を掲げ、その実現のための施策として新規事業の創出に取り組んでいます。さまざまな取り組みの中で、セラミックスの領域を超えて社会課題に向き合い、よりよい社会の実現に寄与する事業にチャレンジしています。

社会的に医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれている中、在宅高齢者の日常生活支援のニーズが高まっています。そして、高齢者のデジタル・ディバイド問題は、情報格差やサービスを利用できない状況を生み出しました。このような急速に進む高齢化とデジタル化の抱える社会的課題に対して、デジタルソリューションを提供したいという事業創出メンバーの強い志のもと、社内ベンチャーとなる新会社の設立に至りました。

●新会社の事業内容

ＹＯＲＩCOM株式会社は、AI とキャラクターを組み合わせた、バーチャルアシスタントによる「寄り添いコミュニケーション」の事業活動を展開します。「寄り添いコミュニケーション」とは、在宅高齢者向けのバーチャルアシスタントとして、高齢者が感覚的に操作できるユーザーインターフェースを用いて、自立した日常生活を支援するデジタルコミュニケーションサービスです。ユーザーである高齢者の方に対し、3D キャラクターであり介護福祉士を目指す「星輝（ほしき）しおり」が毎日寄り添いながら、新しいユーザー体験を提供します。

「寄り添いコミュニケーション」の事業活動を通じて、さまざまな社会問題の解決に範囲を広げたサービス提供を進めてまいります。

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

●新会社の概要

社名	ＹＯＲＩＣＯＭ株式会社　（ヨリコム）※1
本社所在地	愛知県小牧市大字岩崎 2808 番地
代表者	代表取締役　宮嶋 一元
事業内容	キャラクターが寄り添いながら社会問題の解決に貢献するデジタルコミュニケーションサービスの提供
会社設立日	2023 年 4 月 3 日
資本金	5 百万円
人員体制	代表取締役１名、取締役 ２名、監査役 １名、スタッフ３名　（2023 年 5 月 1 日時点）

※1　アルファベットは全角、大文字

●社名について

社名のＹＯＲＩＣＯＭは、キャラクターが寄り添いながらコミュニケーションサービスを提供する意味で名付けた「寄り添いコミュニケーション」の一部をローマ字で表記した造語で、キャラクターが生活を共に（＝接頭語 COM の意味)することで生まれる新しいユーザー体験を通じて、社会や地域に貢献できる企業となるとの決意を込めました。

●ＹＯＲＩＣＯＭ株式会社　代表取締役　宮嶋 一元のコメント

私は在宅酸素療法を通じて、在宅における患者さまの QOL の向上など社会貢献に努めてまいりました。在宅・地域社会には、医療と介護の様々な未充足ニーズがあり、バーチャルアシスタントを用いて新しいソリューションを提供できないかと考え、試行錯誤、仮説検証を繰り返しながら製品開発と事業化の準備を進めてまいりました。また、私自身、大きな病気を患った経験があり、コミュニケーションの大切さを実感しました。「寄り添いコミュニケーション」サービスを通じて、社会問題の解決に貢献したいと考えております。

●　在宅高齢者向けの「寄り添いコミュニケーション」について

3D バーチャルキャラクターの「星輝（ほしき）しおり」が高齢者のお部屋で寄り添いながら、毎日の変化に富んだ会話を重ね、脳や身体を動かして楽しい時間を過ごしていただくことで、自立した日常生活を支援するデジタルコミュニケーションサービスです。

＜主な機能＞

① 高齢者が感覚的に操作できるようにデザインし、キャラクターによる音声ガイダンス、実在する風景などの映像、文字情報を組み合わせることで視覚的、聴覚的にも理解しやすいユーザーインターフェース

② 毎日変化に富んだバーバル、ノンバーバルのコミュニケーション、時節や生活リズムの声掛け、脳トレ、体操、動物、お出かけ映像、健康と生活に役立つ情報を通じて、日々の会話量が増え、

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

また頭を使い身体も動かすことにより、楽しい時間を過ごしていただける体験の提供

③　ご家族のさりげない見守りのニーズに対してのお知らせ機能

今後も、高齢者が「毎日、話したくなる仕掛け」を検討してまいります。

＜「寄り添いコミュニケーション」について＞

https://yorisoi-communication.com

製品ロゴ



製品イメージ

会社ロゴ

以上